

下水道使用水量認定申請書

下单用

水栓番号		メーター番号 (口径)	(φ mm)
設置場所		使用者名	
給水装置工事事業者記入欄	給水装置工事事業者名		
	修理箇所略図(敷地、玄関、メーター位置、漏水箇所を図示)	使用している簡易水道組合名	
		組合	
		修理完了	年 月 日
		修理完了時のメーター指針	m ³
		修理完了時のパイロット確認	止 ・ 回転
漏水箇所() 記載例:屋外の埋設管、屋内トイレ 工事内容を詳しく記載してください			
<p>使用水量の認定をしてくださるよう申請します。</p> <p>(宛先) 富士市長 年 月 日</p> <p>申請者 住所</p> <p>氏名 TEL -</p> <p>(氏名を自書しない場合は、記名押印すること。)</p> <p>金融機関名 銀行 支店</p> <p>信用金庫</p> <p>農協</p> <p>普通・当座 (カタカナ) 口座名義 _____</p> <p>口座番号 _____</p>			

※太枠内は申請者が記入のこと

決裁欄	課長	統括主幹	主幹	担当

処理欄	入力	通知書

調査事項	水栓番号－履歴番号	—		メーター番号			
	定期検針時指針		検針日	/	納付	有 ・ 無	
	調査日	年 月 日			納入日	年 月 日	
	現在指針				種別	納付書 ・ 口座	
	パイロットの状況	回転 ・ 停止					
	以上の調査事項を確認しました。						
担当 印							
使用実績	① 今回水量	② 前回水量	③ 前々回水量	④ 前4ヶ月平均水量 (② + ③) / 2	⑤ 前年同期水量		
水量認定	※④前4ヶ月平均水量と⑤前年同期水量を比較し、少ない水量を認定水量(⑥)とし、 (①今回水量)－(⑥認定水量)＝⑦除算認定水量とする。						
	水量比較	(④)	<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>	(⑤)	⇒⑥認定水量 m³		
	漏水量算定	(①)	－	(⑥)	=		
	⑦除算認定水量	m³					
	検針月	区分	水量	下水道使用料	うち消費税	更正処理	調定前更正
	/	更正前				減額更正 ・ 減額更正還付 ・ 過年度減額還付	
	請求月	更正額					
	/	決定額					
備考							